

# 連協ニュース

～より良い学童保育の為に～  
松山市学童保育連絡協議会

2010年7月発行/第1号

松山市学童保育連絡協議会は、学童保育のより良い発展を求めて  
1975年から活動をしている団体です。



松山市学童保育連絡協議会も新しい年度を迎え、新役員でスタート致しました。  
皆様には日頃より大変お世話になり、また今年度も色々とお手数をお掛け致しますが、  
新役員一同がんばって参りますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、今年度第1号の連協ニュースをお届けします。



## ★平成22年度 新役員が選出されました。

会 長 黒木 (味生第二児童クラブ)  
副会長 武田 (久枝児童クラブ)  
副会長 宮田 (久枝児童クラブ)  
会 計 西村 (久枝児童クラブ)  
事務局 中津 (久枝児童クラブ)  
事務局 寺本 (久枝児童クラブ)

味生第二児童クラブの保護者です。今年初めて会長を勤めさせて頂きます。昨年は所属している児童クラブの保護者会代表をさせて頂きました。その中で学童保育は、大勢の方の協力や理解のもと運営がされていること、又そのおかげで、安心して親が働け、子ども達も充実した放課後の時間を過ごせることがわかりました。しかし、地域によっては、まだまだ学童保育の数が足りなかったり、設備や運営面など他にも課題がいろいろ残されています。まだ不慣れで分からないことだらけですが、松山市の学童保育が更により良いものとなるよう活動がんばりたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。 会長 黒木光子



## ★4月16日「定例会」に塩崎泰久議員の秘書の岡さんが出席。

まず、11月20日に行われた「松山市との懇談会」についての反省点などが話し合われました。時間が足りなかった(開催日直前になっての松山市からの要望により)との意見が出され、今後の課題として <十分な時間の確保> <全ての議題が話せるように進行する> と言う事を求められました。

松山市に対して、要望や質問を直接ぶつける事のできる「懇談会」は会員の皆様にとって年に一度のチャンスであり、今後も更なる充実した懇談会になるよう反省し努力してまいります。

今定例会には、衆議院議員 塩崎泰久先生の秘書をされている岡さんの参加もあり、活発な意見が飛び交いました。国としては学童保育の2分化を進めており、大人数の受け入れは今の現状では難しく、待機児童が増えてしまう結果にもなっています。また、時間延長の要望は根強くあり、他県の状況など様々の話もありました。他に運営委員会との関係についても意見が出され、各クラブによって関わり方がだということもわかりました。岡さんからも運営委員会やクラブ間の格差などについて質問が出され、指導員の方や保護者の方からのお答えに、熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

最後に岡さんより「今回は塩崎本人の都合が合わず私が参加させて頂きましたが、現場の方からの生の声が聞けるこの会はすばらしい。塩崎も大変興味を持っており、次の機会に是非参加したいと申しておりました。」との、うれしい言葉をいただきました。

次回の定例会は7月23日です。  
どなたでもお気軽に  
ご参加下さい。



## ★第36回「定期総会」が開かれました。

新旧連協役員をはじめ、指導員、個人会員の方々及び児童クラブに関心のある保護者の方々に出席していただきました。

2009年度の主な活動内容の報告に続き決算報告を致しました。2010年度の活動方針案については、よりスムーズな運営が出来るよう積極的に各児童クラブへの働きかけをする他、一人でも多くの会員を増やし、交流や情報交換が行えるよう努めるなどの案が出されました。また、学童保育の保育内容の

実を図るために学習活動に努め、全国指導員学校や研究集会への参加は例年通り連協が一部費用を負担する事としました。尚2009年度より単位父母会については500円×世帯数としています。

今年度もたくさんの方の入会をお待ちしております！

### ★第5回愛媛学童保育講座 開催！

5月30日(日)ひめぎんホールにて、第5回愛媛学童保育講座が開催されました。

県・市の行政関係者、指導員及び保護者などが参加し、資質の向上を目的に様々な研修を受けました。松山からは市役所子育て支援課の方や指導員など、29名が参加しました。連協会員から4名の指導員(久枝、福音)が受付や司会進行のお手伝いをしました。

愛媛県子育て支援課より県内の学童保育の現状が報告された後、特別講演として四国中央市長 井原氏より、放課後児童に対する行政の取り組みについてお話されました。

県内の学童保育紹介では、松山市より石井東児童クラブが2分化後の運営や環境などについて発表をしました。午後からは4つの分科会に別れ、自治体施策としての学童保育や、全国連協副会長の指導員や小児科の先生を講師として、交流や学習が行われました。

まだ参加された事のない方は、松山市内等で行われるこの貴重なイベントに是非参加してみたいかがでしょうか。

### ★第35回全国学童保育指導員学校 IN四国会場(高松)

7月4日(日)高松テルサ(高松勤労者総合福祉センター)にて、第35回全国学童保育指導員学校が開催され、中四国より約400名の参加がありました。午前中は教育に関する著書で有名な、春日井先生による全体講義「愛されて育てられるということ～子ども・親・指導員のつながり方～」をお聞きしました。午後からは、学童保育の生活づくりや子供の障害・発達などについて8つの講座が行われ、参加者はそれぞれ希望の講座を受講しました。

連協会員からは、久枝児童クラブ2名・椿児童クラブ1名の計3名が参加しました。その他、関心のある保護者の方々も多数参加しています。指導員だけでなく、児童クラブを利用している保護者の方も参加できますので、興味のある方は、次回是非参加してみてください。

### ★定例会のご案内

今年度最初の定例会を行います。児童クラブを利用されている方、児童クラブに関心のある方の参加を待っています。児童クラブに関するご意見、ご相談等ありましたら、お気軽にご参加下さい。ベテラン指導員の先生もいらっしゃいますので子育ての悩みなどもぶつけてみませんか？ いろんな地域の皆さんとお話をする事を楽しみにしています。



日時：7月23日(金) PM7:00～9:00

場所：松山市総合福祉センター  
5階 母子児童交流室

議題：◎新役員顔合わせ

◎今年度の予定

◎要望書のアンケート内容決定

◎その他



※申し訳ございませんが、飲み物は持参して下さい。

※出席ご希望の方は下記にご記入の上、久枝児童クラブまでFAXをお願いします。お電話でのお問い合わせでも結構です。

TEL 923-6999  
FAX

●7月23日 連協定例会に参加希望します。



所属児童クラブ

お名前

連絡先

参加人数

大人

子ども